



中国がわかるシリーズ 31 宋の建国（前）

ライフネット生命保険株式会社
代表取締役会長兼 CEO、出口 治明氏

中原では、[後]梁が 923 年に滅び、朱全忠のライバルであった李克用(山西省の太原が本拠)の子、李存勖が[後]唐を建てましたが、936 年には、石敬瑭が、キタイの助けを借りて、[後]晋を建国しました。[後]晋はその代償として、北方の燕雲 16 州(北京、大同など)を、キタイに割譲しました(しかし、2 代皇帝の即位をキタイに無断で行ったため、キタイの怒りを買って、946 年、首都、開封は蹂躪されました。そのどさくさの中で、始皇帝以来連綿と伝えられてきた皇位の象徴、伝国の璽が行方不明となったのです)。937 年には、10 国の中で最強を謳われた[南]唐が、金陵(南京)に建国されました。947 年、劉知遠が、[後]漢を建国。951 年には、郭威が、[後]周を建国しました。なお、[後]晋、[後]漢も山西軍閥、沙陀族の王朝でしたが、郭威は漢族でした。954 年、郭威の養子、柴榮が即位しました。5 代随一の名君と謳われた世宗(~959)の登場です。世宗は、禁軍を強化し節度使の力を削ぎました。また、4 度目の廃仏令を出しましたが、これまでのように道教に教唆されたものではなく、国家統制の強化と財政の改善(仏教寺院は莫大な富を蓄積し、税金や兵役逃れの人民が僧侶として大量に匿われていました)を狙ったものでした。世宗は、後のヘンリー 8 世(イングランド)と同じことを考えたのです。また、世宗の廃仏令は、織田信長の宗教政策に近いものがあります。世宗は、[南]唐を攻め、長江以北の土地を割譲させましたが、この地は塩の最大産地であり、[南]唐の繁栄を支えた基盤だったのです。英明な世宗による中国統一の気運は、いやが上にも高まりました。燕雲 16 州の内、2 州を回復した世宗は、北伐の途に就きましたが、雄図空しく陣中で病没しました。世宗の生涯は、まさに[北]周の武帝の再来のようです。